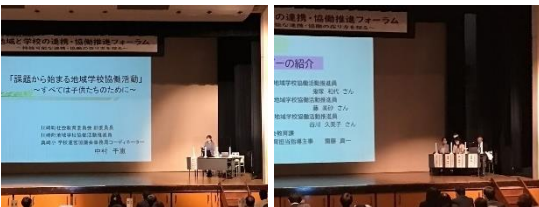


現代的課題対応研修「地域と学校の連携・協働推進フォーラム」事業報告

- 1 事業名 令和4年度「地域と学校の連携・協働推進フォーラム」
～地域と学校の持続可能な連携・協働の在り方を探る～
- 2 日時 令和4年11月1日(火) 10:30～16:20
- 3 趣旨 地域全体で子供たちの成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、関係者が抱える課題について、解決の方途を探るとともに、それぞれが交流を図ることにより、持続可能な取組について学び合う機会とする。
- 4 対象 地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、学校関係者 等
- 5 研修内容
研修1(事例発表1)「課題から始まる地域学校協働活動～すべては子供たちのために～」
川崎町立真崎小学校 地域学校協働活動推進員 中村 千恵 氏
(事例発表2)「那珂川市における地域学校協働活動の推進」
那珂川市教育委員会社会教育課 社会教育担当指導主事 齋藤 真一 氏
那珂川市立安徳小学校 地域学校協働活動推進員 鬼塚 和代 氏
那珂川市立片縄小学校 地域学校協働活動推進員 藤 美砂 氏
那珂川市立南畑小学校 地域学校協働活動推進員 谷川 久美子 氏
研修2(パネルディスカッション)「持続可能な連携・協働に向けて」
(ファシリテーター) 文部科学省 CS マイスター 山口県教育庁義務教育課 主幹 相田 康弘 氏
(パネリスト) 川崎町立真崎小学校 地域学校協働活動推進員 中村 千恵 氏
那珂川市教育委員会社会教育課 社会教育担当指導主事 齋藤 真一 氏
福岡県教育庁社会教育課 地域学校協働推進班長 坂本 真一 氏
研修3(交流)「語ろう!これからの地域と学校の持続可能な連携・協働」
福岡県立社会教育総合センター 社会教育主事 原口 好史
研修4(講評・まとめ)「子供たちが活躍する未来に向けて」
文部科学省 CS マイスター 山口県教育庁義務教育課 主幹 相田 康弘 氏

6 当日の様子



【事例発表1】

【事例発表2】



【パネルディスカッション】



【交流】

【講評・まとめ】

テーマを「持続可能な連携・協働の在り方を探る」として、フォーラムを開催しました。

川崎町からは学校や地域が抱える課題に向き合い、保護者や地域ができることを考え、学校支援をきっかけに様々な活動に取り組まれている事例を発表していただきました。

那珂川市からは行政の立場からの支援の在り方や各学校の規模や地域の特色に合わせた連携・協働の形づくりや様々な活動について発表していただきました。

パネルディスカッションでは、パネリストが感じている地域と学校の連携・協働の良さや課題を出し合い、持続可能な連携・協働に向けて必要なことを話し合いました。

その後、参加者同士で持続可能な連携・協働について交流しました。「地域と学校の想いを共有すること」「関係者同士のつながりが大切」という声があがっていました。また、常に子供を「真ん中」に据えて、地域と学校が連携・協働していくことの重要性を再確認しました。